

人物
レファレンス
事典 III

現代編下(なへわ)

人物
レファレンス
事典 III

現代編下 (な~わ)

人物レファレンス事典

ISBN 4-8169-0207-4

III 現代編 下 (な~わ)

1983年3月10日 第1版第1刷発行

定価 26,000円

発行人／大高利夫

編集・発行／日外アソシエーツ株式会社

〒143 東京都大田区大森北1-23-8第3下川ビル

電話(03)763-5241(代表) 振替／東京 0-47971

発売元／株式会社紀伊國屋書店

〒160-91 東京都新宿区新宿3-17-7

電話(03)354-0131(代表) 振替／東京 9-125575

電算漢字処理／インターメディア株式会社

電算組版・印刷・製本／大日本印刷株式会社

不許複製・禁無断転載

〈落丁・乱丁本はお取り替えいたします〉

ISBN 4-8169-0224-4

Printed in Japan, 1983

凡例

1. 構成 全体を時代で分けて、「古代・中世編」「近世編」「現代編」とし、他に3編をまとめた「日本人名典拠録」を1編とした。時代の区切りはそれぞれ、鎌倉幕府の成立(1185年)、徳川政権の確立(1603年)、明治政府の成立(1868年)をとり、人物の活躍期をあてはめて区分した。

2. 収載人物 日本人名のべ18万人を、37種・113冊の辞典・事典から抽出し、各人物に簡単な説明を付けた。ただし、日本名を持った外国人、在日朝鮮人については、採用したものがある。収録辞典については、後に掲げたリストをご覧いただきたい。

3. 記載項目

本庄陸男 ほんじょう むつお ←—————人名表記／よみ
1905～1939 小説家。筆名岩木喬、江藤三←——生没年／身分・職業・肩書／出生地・出身地
郎。④北海道当別町太美。
→人名⑦；近文③〔像〕；文学(1906～1939)；←——見出しの典拠
社運(ほんじょうりくお)；人書(ほんじょうりくお)；()は相異、〔像〕は肖像あり
コン；大百(1906～1939) *は記述量

4. 見出し入名 各辞典から抽出した人名を、同一表記でまとめた。ただし、別人と判断されるものについては、独立した見出しとした。その際、各辞典の「を見よ」見出しをそのまま採用した。従って、同一人であっても各辞典で表記が異なれば、別見出しとなっているが、その場合は相互の人名に「をも見よ」参照をつけた。人名の前に*のついた見出しが「をも見よ」参照であることを示す。参照先と共に、下に続く見出しもご覧いただきたい。

↓ 「をも見よ」見出しあることを示す
***狩野探令** かのうたんれい
→荒木探令(あらきたんれい)
→人名②←—————見出しの典拠
狩野探令 かのうたんれい
1857～1931 画家。名は守純、本姓荒木。
④羽前国(山形県出羽)。
→名画

漢字については、常用漢字表、人名用漢字表を使用して字体の統一をした。排列は、姓名を区切らず、人名よみの50音順とした。

5. 人名よみ 各辞典のよみを、現代かな遣いに従って、ひらがなに統一した。従つて、典拠辞典と異なる場合があるので注意されたい。

統一した例：大 おお
津 つ，づ

辞典によって人名よみが異なる場合には、多く現われるよみを代表として表わし、他の辞典での相異を典拠の項の()の中に示した。その際、必要に応じて、「を見よ」見出しを新たに追加した。

6. 生没年 西暦で記載した。多く現われる年を代表として表わし、他の辞典での相異を典拠の項の()の中に示した。

7. 記述 最初に身分・職業・肩書きと別称（本名・号など）を記載し、④のもとに出生地・出身地を表わした。

8. 典拠 ⇒に続けて、記載されている辞典の略号、肖像の有無、記述の量を示し、人名よみと生没年の相異を()の中に示した。なお各辞典の「を見よ」見出しについても、見出しの典拠を示してある。指示先ではないので注意されたい。

略号の上の*は、各辞典の記述量を示す。記述量が100字までは*なし、300字までが*1個、500字までが**2個、1000字までが***3個、それ以上を****4個とした。

9. 姓の漢字画引き表 見出し人名の姓を、姓の第1漢字の総画数順に排列し、同画数内では部首順に排列した。次に、姓の第2漢字を同様に排列した。難読姓のガイドとして本文の前に掲載してあるので、活用していただきたい。

収録辞典(事典)一覧

略号	書名	出版社名	初版年	刊年**
コ ン	コンサイス人名辞典・日本編	三省堂	1976	—
ジ ャ	世界ジャズ人名辞典	スイングジャーナル社	1981	—
ス パ	スーパーレディ1009	工作舎	1977~8	—
マ ス	現代マスコミ人物事典	幸洋出版	1979	1980.3
維 新	明治維新人名辞典	吉川弘文館	1981	—
音 樂	新音楽辞典	音楽之友社	1982	—
革 命	現代革命運動事典	流動出版	1981	—
監 督	日本映画監督全集	キネマ旬報社	1976	—
教 育	教育人名辞典	理想社	1962	—
近文①~③	日本近代文学大事典(1~3巻)	講談社	1977	1978.1
現執①~④	現代日本執筆者大事典(1~4巻)*	日外アソシエーツ	1978~9	—
現 人	現代人物事典	朝日新聞社	1977	—
茶 道	茶道人物辞典	柏書房	1981	—
作 家	現代作家辞典・新版	東京堂出版	1982	—
詩 歌	和漢詩歌作家辞典	みづほ出版	1972	—
社 運	日本社会運動人名辞典	青木書店	1979	—
女 優	日本映画俳優全集・女優編	キネマ旬報社	1980	—
人 書	人物書誌索引*	日外アソシエーツ	1979	—
人情上・下	年刊人物情報事典1981(上・下)*	日外アソシエーツ	1981	—
人情①~⑤	年刊人物情報事典'82(1~5巻)*	日外アソシエーツ	1982	—
人名①~⑥	日本人名大事典(1~6巻)	平凡社	1937	1979.7
人 名 ⑦	日本人名大事典・現代編	平凡社	1979	—
世 人	世界人名辞典・新版・日本編	東京堂出版	1973	1976.3
世 百	世界大百科事典	平凡社	1964~8	—
戦国(補)	戦国人名辞典・増訂版	吉川弘文館	1973	1981.10
戦 東	戦国大名家臣団事典・東国編	新人物往来社	1981	—
戦 西	戦国大名家臣団事典・西国編	新人物往来社	1981	—
大 百	大日本百科事典	小学館	1967~72	1981.4
体 育	体育人名辞典	逍遙書院	1970	—
男 優	日本映画俳優全集・男優編	キネマ旬報社	1979	—
中 専	中国文学専門家事典*	日外アソシエーツ	1980	—
哲 学	近代日本哲学思想家辞典	東京書籍	1982	—
伝 記	世界伝記大事典 日本・朝鮮・中国編	ほるぷ出版	1978	—
陶 芸	現代陶芸作家事典・新版	光芸出版	1980	—
俳 諧	俳諧人名辞典	巖南堂	1960	1972.6
文 学	日本文学小辞典	新潮社	1968	1981.6
漫 画	日本まんが賞事典	るいべ社	1980	—
名 画	日本名画家伝	青蛙房	1967	—
落 語	落語家面白名鑑	かんき出版	1982	—

* 書誌を含む。

** 本事典編纂に使用した辞典(事典)の刊行年月、——は初版を示す。

[な]

内木銀松 ないきぎんまつ
アマチュア棋士。

⇒人情下

内藤昌 ないとうあきら
1932～ 日本建築史、都市史、城郭史、美術史。
⇒現執③

内藤晃 ないとうあきら
静岡駅長。
⇒人情下

内藤濯 ないとうあろう
1883～1977 仏文学者、随筆家。④熊本市。
⇒近文②；人名⑦；現執③；コン

内藤功 ないとういさお
1931～ 政治家、弁護士。
⇒現執③

内藤大炊 ないとうおおい
～1981 甘木市美奈宜神社宮司、同市選挙管理委員。
⇒人情⑤

内藤克俊 ないとうかつとし
大正時代のレスリング選手。④鹿児島県。
⇒体育

内藤莞爾 ないとうかんじ
1916～ 社会学(家族、相続)。
⇒現執③

内藤儀十郎 ないとうぎじゅうろう
1847～1919 明治大正時代の教育家。④熊本。
⇒人名④

内藤龜文 ないとうきぶん
隨筆家。④袋井。
⇒人情下

内藤杏子 ないとうきょうこ
1955～ 女優。本名・三井今日子。④東京都。
⇒女優[像]

内藤杏園 ないとうきょうは
1852～1904 明治時代の画家。
⇒人名④

内藤国夫 ないとうくにお
1937～ 新聞記者。④兵庫県。
⇒人情下；人情③；マス；現執③

内藤国雄 ないとうくにお
1939～ 将棋9段。④兵庫。
⇒人情④

内藤謙 ないとうけん
1923～ 刑事法。
⇒現執③

内藤健三 ないとうけんぞう
大和住定促進センター所長。
⇒人情⑤

内藤佼子 ないとうこうこ
編集者。
⇒入情③

内藤広作 ないとうこうさく
～1980 内藤醸造社長。
⇒人情下

内藤耕次郎 ないとうこうじろう
1901～ 心理。
⇒人書

内藤好文 ないとうこうぶん
1895～ 独文学。
⇒人書

内藤湖南 ないとうこなん
1866～1934 東洋史学者、評論家。本名虎次郎。④秋田県。
⇒人情③；人名④[像]；近文②；哲学；人書；文学；伝記[像]；詩歌；コン；世人；世百；大百

内藤三郎 ないとうさぶろう
1891～1941 内務官僚。④山口県。
⇒人名⑦

内藤三郎 ないとうさぶろう
1928～ 法政大学教授、経営学。
⇒現執③

内藤鶴輔 ないとうしゅんぱ
1896～ 朝鮮史(日朝関係史)。
⇒現執③

内藤二郎 ないとうじろう
1908～ 近世日本経済史、村落構造。
⇒現執③

内藤伸 ないとうしん
1882～1967 木彫家。号山上居。④島根県。

内藤新一郎 ないとうしんいちろう 1857～1935 陸軍中将。④山形県。	⇒人名④	内藤辰雄 ないとうたつお 1893～ 小説家。本名恵吉。④岡山県浅口郡。 ⇒近文②
内藤辰策 ないとうしんさく 1888～1957 歌人、詩人。別名晨露、晨朔。④新潟県長岡。	⇒近文④；*文学	内藤達雄 ないとうたつお 1912～ エーザイ会長。④福井。 ⇒人情②
内藤晋 ないとうすすむ 北海道スケート連盟スピード委員長。④札幌。	⇒人情④	内藤辰美 ないとうたつみ 1941～ 社会学。 ⇒現執③
内藤進 ないとうすすむ ～1980 愛労評副議長、全金愛知地本委員長。	⇒人情④	内藤民治 ないとうたみじ 1885～1965 思想家。④新潟。 ⇒近文②
内藤正賢 ないとうせいけん ⇒成毛正賢(なりけせいけん)	⇒人情下	内藤知周 ないとうちしう ⇒ないとうともちか
内藤清五 ないとうせいご 1889～1979 吹奏楽指揮者。④熊本。	⇒音楽；*大百	内藤智秀 ないとうちしう 1886～ 西洋史(中近東)。 ⇒現執③
内藤正中 ないとうせいちゅう 1929～ 日本経済史(資本主義史)。	⇒現執③	内藤耿叟 ないとうちそう 1826～1902 明治時代の史学者。碧海と号す。 ⇒人名④；**ゴン；**維新；**哲学
内藤誉三郎 ないとうたかさぶろう ⇒ないとうよさぶろう		内藤長太夫 ないとうちょうだゆう 1841～1911 明治時代の農事改良家にして公益家。④近江伊香郡古保利村。 ⇒入名④
*内藤多喜夫 ないとうたきお ⇒内藤吐天(ないとうとん)		内藤千代子 ないとうちよこ 1893～1925 小説家。④東京。 ⇒近文②
内藤多喜夫 ないとうたきお 1900～1976 薬学者、薬学博士、俳人。俳号吐天、萱雨亭。④岐阜県大垣市。	⇒人名⑦	内藤陳 ないとうちん 1940～ ボードビリアン。 ⇒人情下；*人情④
内藤武男 ないとうたけお 1929～ 社会保障、労働組合運動。	⇒現執③	内藤法美 ないとうつねみ 1929～ 作曲家。④東京。 ⇒入情④
内藤武敏 ないとうたけとし 1926～ 俳優。④福岡県小倉市(現・北九州市小倉区)富野町。	⇒男優[像]	内藤藤一郎 ないとうとういちろう 1896～1939 仏教美術史家。④大阪。 ⇒入名⑦
内藤多伸 ないとうたちゅう 1886～1970 建築構造学者、建築家、工学博士。④山梨県櫛形町。	⇒現人；人名⑦	内藤敏男 ないとうとしお ～1980 三菱アセテート顧問、元日本専売公社理事・審査部長。 ⇒人情下
		内藤敏子 ないとうとしこ チター奏者。 ⇒人情④

- *内藤吐天 ないとうとてん
⇒内藤多喜夫(ないとうたきお)
⇒人名⑦
- 内藤吐天 ないとうとてん
1900～1976 俳人。本名多喜夫、別号萱雨亭。^{*}
⇒岐阜県大垣市。^{*}
⇒近文②
- 内藤知周 ないとうともちか
1914～1974 社会運動家。^④神奈川県横須賀市。^{*}
⇒革命(ないとうちしゅう)；人名⑦；人書
- 内藤豊次 ないとうとよじ
1889～1978 実業家。^④福井県丹生郡。^{*}
⇒人名⑦
- 内藤虎次郎 ないとうとらじろう
⇒内藤湖南(ないとうこなん)
⇒コン；人書
- 内藤則邦 ないとうのりくに
1923～ 労使関係論。^{*}
⇒現執③
- 内藤徳幸 ないとうのりゆき
純金スキヤキ鍋を作った金融業者。^{*}
⇒人情⑥
- 内藤久寛 ないとうひさひろ
1859～1945 実業家。^④新潟県。^{*}
⇒人名⑦；コン
- 内藤裕史 ないとうひろし
1932～ 筑波大学教授。^④東京。^{*}
⇒人情③；人情⑥
- 内藤文治郎 ないとうぶんじろう
1869～1928 明治～昭和の実業家。^④甲州。^{*}
⇒人名④
- 内藤誠 ないとうまとこと
1936～ 映画監督。^④名古屋市。^{***}
⇒監督[像]
- 内藤政挾 ないとうまさたか
1850～1927 日向延岡藩主、子爵。^{*}
⇒人名④；維新
- 内藤政恒 ないとうまさつね
1907～1970 日本考古学。^{*}
⇒人書
- 内藤正敏 ないとうまさとし
1938～ 写真家。^④東京。^{**}
⇒現人
- 内藤正之助 ないとうまさのすけ
1907～ 大府市教育委員。^④大府。^{*}
⇒人情下
- 内藤雅彦 ないとうまさひこ
車イスで日本縦断を目指す身障者、藤沢市役所職員。^{*}
⇒人情⑤
- 内藤雅喜 ないとうまさよし
1911～ 東洋エンジニアリング社長。^④東京。^{*}
⇒人情②
- 内藤勝 ないとうまさる
1905～1972 統計学者。^④山梨県甲府市。^{*}
⇒人名⑦
- 内藤益子 ないとうますこ
日本ジョンソン消費者サービスセンター特別嘱託社員。^{*}
⇒人情⑤
- 内藤道広 ないとうみちひろ
画家、二科会会友。^④愛知。^{*}
⇒人情④
- 内藤三雄 ないとうみつお
日本ハリストス正教会長、司祭。^{*}
⇒人情⑤
- 内藤光夫 ないとうみつお
～1980 元日税連専務理事、元東京税理士会副会長。^{*}
⇒人情下
- 内藤鳴雷 ないとうめいせつ
1847～1926 明治大正時代の俳人。南塘、老梅居の号あり。^④江戸三田。^{***}
⇒人名④；人書；コン；世人；文学；詩歌；近文②[像]；世百；大百
- 内藤やす子 ないとうやすこ
1950～ 歌手。^④横浜。^{*}
⇒人情④
- 内藤泰子 ないとうやすこ
1932～ 動乱のカンボジアから帰国したカンボジア外交官未亡人。^④東京。^{*}
⇒人情下
- 内藤泰春 ないとうやすはる
1926～ 内藤社長。^④東京。^{*}
⇒人情②
- 内藤祐次 ないとうゆうじ
1920～ エーザイ社長。^④東京。^{*}

	⇒人情下	直江新一 なおえしんいち →1981 ギンザコア社長、丸江藤屋会長。 ④東京。
内藤洋子 ないとうようこ 1950～ 女優。④茨城県鹿島郡神栖村。 ⇒女優[像]	⇒人情②	
内藤陽三 ないとうようぞう 1860～1889 明治初期の洋式彫刻家。鶴嶺と号す。 ⇒人名④		直木孝次郎 なおきこうじろう 1919～ 大阪市立大学教授、日本史。④兵庫県。
内藤誉三郎 ないとうよさぶろう 1912～ 参議院議員、元文部事務次官、大妻女子大学長。④秦野。 ⇒現人(ないとうたかさぶろう)；人情下；人情①；マス	⇒マス；現執③	直木三十五 なおきさんじゅうご 1891～1934 小説家、映画監督。本名植村宗一。④大阪市南区内安堂寺町。 ⇒人情③；人名④；監督[像]；近文②[像]；人書；文学；ゴン；世人；世百；大百[像]
内藤頼直 ないとうよりなお 1840～ 高遠藩主。 ⇒維新		直木友次良 なおきともじろう 1903～ 陶芸家。 ⇒陶芸[像]
内藤頼博 ないとうよりひろ 1908～ 弁護士、裁判官、多摩美大理事長兼学長。④東京。 ⇒人情下；現人		直木松太郎 なおきまつたろう 1888～1947 野球人、野球ルール・セオリーリサーチの先駆者。④京都府。
内藤利八 ないとうりはち 1856～1921 明治大正時代の政治家、実業家。④播磨国神崎郡川辺村。 ⇒人名④	⇒人名⑦	直野敦 なおのあつし 1929～ ルーマニア語、スラヴ学。 ⇒現執③
内藤良一 ないとうりょういち ミドリ十字会長、医師。 ⇒人情下；人情②		直野碧玲瓈 なおのへきれいいろう 1875～1905 明治時代の俳人。④金沢市観音町。 ⇒人名④
内藤レイ子 ないとうれいこ 1926～ 陶芸家。 ⇒陶芸[像]		直野良平 なおのりょうへい ～1981 ポーソー油脂相談役、元全国米油工業協同組合理事長。 ⇒人情②
内藤魯一 ないとうろいち 1847～1911 明治時代の自由民権家。 ⇒人情下；ゴン(1846～1911)		直良信夫 なおらのぶお 1902～ 考古学、古生物学、古人類学。 ⇒人書；現執③
苗村保藏 なえむらやすぞう 寿屋常務・営業本部長。④滋賀。 ⇒人情②		中咲 なかあきら 三重県・名張市立美旗小学校教諭。 ⇒人情⑤
直井潔 なおいきよし 1915～ 小説家。本名溝井勇三。④広島。 ⇒近文②；作家		仲見 なかあきら 1926～ ジャーナリスト、国際政治、アメリカ論。 ⇒現執③
直居隆雄 なおいたかお 1947～ ジャズマン。④東京。 ⇒ジャ[像]		仲新 なかあらた 1912～ 教育学(日本近代学校史)。 ⇒現執③
直井武夫 なおいたけお 1897～ ゾ連研究家、翻訳家。④香川県。 ⇒現人；現執③		

中井晶夫 なかいあきお 1927～ ドイツ・オーストリア・スイス史、日本関係史。	良、通称久一郎、別号来青。 ^{④尾張。} ^{⇒近文②；詩歌}
中井景 なかいあきら ～1981 元映画プロデューサー。	現執③ ^{⇒入情④；入情⑤}
長井彬 ながいあきら 作家。 ^{④和歌山。}	^{⇒入情③[像]；入情⑤}
永井淳夫 ながいあつお 日本精機社長。 ^{④長岡。}	^{⇒入情下}
永井五百介 ⇒吉田清成(よしだきよなり)	維新 ^{⇒人名⑦}
永井威三郎 ながいいさぶろう 1887～1971 育種学者、栽培学者、農学博士。 ^{④東京。}	^{⇒入情②}
永井稻秀 ながいいなひで 1902～ 長崎船舶装備相談役。 ^{④長崎。}	^{⇒入情④}
永井岩之丞 ながいいわのじょう 1846～1907 明治時代の司法官、大審院判事。	^{⇒入名④}
長井氏克 ながいうじかつ 1842～1904 津藩士。 ^{④伊勢国津。}	^{⇒維新}
長井雲坪 ながいうんぺい 1833～1899 南画家。名は元、別号桂山居士、瑞岩、蘭華山人、瓢々子。 ^{④越後沼垂。}	^{⇒名画；世人；入名④}
永井恵理子 ながいえりこ スキー選手、北野建設勤務。 ^{④長野。}	^{⇒入情④}
*中井桜洲 なかいおうしゅう ⇒中井弘(なかいひろし)	
中井桜洲 なかいおうしゅう 1838～1894 政治家。通称弘。	^{⇒コン}
永井禾原 ながいかげん 1852～1913 漢詩人。名は匡温、字は伯	
永井一正 ながいかずまさ 1929～ グラフィック・デザイナー、版画家。 ^{④大阪府。}	^{⇒現人}
永井勝一 ながいかついち 1921～ 出版社社長。 ^{④仙台市。}	^{⇒現人}
中井克比古 なかいかづひこ 1902～ 歌人。本名は半三郎。 ^{④東京。}	^{⇒近文②}
中井克彦 なかいかづひこ 1933～ 繊維経済調査(国際分野)。	^{⇒現執③}
永井克昌 ながいかつまさ 司法修習生。 ^{④愛知。}	^{⇒入情⑤}
永井荷風 ながいかふう 1879～1959 小説家、随筆家。本名壮吉、別号断腸亭主人、石南居士、鯉川兼待、金阜山人など。 ^{④東京市小石川区金富町。}	^{⇒入情下；入情③；現人；近文②[像]；入名⑦}
永井華了 ながいかりょう ～1980 元池坊華道会本部名誉教監、元池坊学園短大講師。	^{⇒世人；世百[像]；大百[像]}
中井貴一 なかいきいち 俳優。	^{⇒入情下}
中井貴恵 なかいきえ 1957～ 女優。 ^{④東京都。}	^{⇒入情④}
永井來 ながいきたる 1877～1934 陸軍中将。 ^{④山口県玖珂郡広瀬村。}	^{⇒女優[像]；入情④}
中井喜太郎 なかいきたろう 1864～1924 明治大正時代の志士。号錦城。 ^{④岩国山手小路。}	^{⇒入名④}
永井久一郎 ながいきゅういちろう 1851～1913 明治時代の実業家、漢詩人、	^{⇒入名④}

永井荷風の父。④尾張愛知郡鳴尾村。	⇒人名④	長井幸三 ながいこうぞう 長井精機製作所社長。④高崎。	⇒入名⑦；音楽
永井潔 ながいきよし 1916～ 画家。	⇒現執③	永井幸太郎 ながいこうたろう 1887～ 実業家。④兵庫県。	⇒人情下
中井喜代太 なかいきよた ～1981 元都出納長。	⇒人情①	中井古満雄 なかいこまお ～1980 西銀座デパート社長。	⇒コン
永井清彦 ながいきよひこ 1935～ 現代ドイツ論。	⇒現執③	永井成男 ながいしげお 1921～ 論理学、科学哲学。	⇒人情下
中井錦城 なかいきんじょう 1864～1924 新聞記者、随筆家。名は喜太郎。④岩国。	⇒近文②	中井成和 なかいしげかず ～1981 NHK 経営企画室長。	⇒現執③
長井金風 ながいきんぶう 1868～1926 東洋史学者。名は行、金風、雁門、鶴齋と号す。④秋田県大館。	⇒近文②	中石孝 なかいしたかし 1929～ 小説家。④香川県。	⇒人情②
中井敬所 なかいけいしょ 1841～1909 篆刻家。④江戸。	⇒人名④	永石三男 ながいしみつお 1904～1958 歌人。④佐賀県。	⇒近文②
永井憲一 ながいけんいち 1931～ 憲法、教育法。	⇒現執③	永井思無邪 ながいしむや ～1980 元住友商事取締役福岡支店長、元渡辺鉄工所専務取締役。	⇒近文②
永井建子 ながいけんし 1865～1940 作曲家、指揮者。④広島県。 ⇒近文②；人名⑦；大百(1866～1940)	⇒人情下	永井順 ながいじゅん 1896～1971 仏文学者。④東京。	⇒近文②
永井健子 ながいけんし 1865～1940 指揮者、作曲家。④広島。 ⇒音楽(1866～1940)；コン	⇒現執③	中井駿二 なかいしゅんじ 1906～ 評論家。④大阪市南区難波。	⇒人情下
永井豪 ながいどう 1945～ 漫画家。本名・永井潔。④石川県輪島市。	⇒現人；漫画	永井彰一郎 ながいしょういちろう 1894～1970 応用化学者、工学博士。④兵庫県。	⇒近文②；人書
中井幸一 なかいこういち 1917～ クリエイティブ・ディレクター、マーケティング・プランナー。④京都市。 ⇒現人；現執③	⇒入名⑦	永井莊七郎 ながいしょうしちろう ～1981 大阪市立大学名誉教授。④兵庫。	⇒人情③
永井高一郎 ながいこういちろう 1897～ 相撲指導者。しこ名阿久津川、年寄名佐渡ヶ嶽。	⇒体育	永井庄治郎 ながいしょうじろう ～1981 扶桑海運社長、元全国内航輸送海運組合理事長。	⇒人情②
永井幸次 ながいこうじ 1874～1965 音楽教育家。④鳥取市。	⇒人情②	永井信一 ながいしんいち 1925～ 美術史。	

仲井末吉	なかいすえきち ~1981 吉本興業興行部長。④泉大津。	→現執③ ⇒人情②	永井隆	ながいたかし 1908~1951 医学者。④島根県松江市。 ⇒現人；人名⑦；人書
永井進	ながいすすむ 1911~1974 ピアノ奏者、教育家。④東京。	→*人名⑦；音楽	中井猛之進	なかいたけのしん 1882~1952 植物学者、理学博士。④山口県。
永井進	ながいすすむ 1944~ 環境経済。	→**現執③	永井龍男	ながいたつお 1904~ 小説家。④東京神田。 ⇒人情下；人情②[像]；現人；近文②[像]；作家；人情③；人書；文学；現執③；コン；大百
中井捨吉	なかいすてきち ~1981 将棋8段。	→*人情④	永井保	ながいたもつ 1915~ 漫画家。④東京都中央区。 ⇒漫画
中泉正徳	なかいすみまさのり 1895~1977 放射線医学者、医学博士。④愛知県。	→**人名⑦	永井親久	ながいちかひさ 神戸製鋼所神戸製鉄所長。 ⇒*人情②
中泉行徳	なかいすみゆきのり 1871~1945 眼科医、医学博士。④東京。	→*人名⑦	中井恒夫	なかいつねお 1947~ 映画監督。④大阪府池田市。 ⇒***監督
中泉行正	なかいすみゆきまさ 1897~1978 眼科医、医学博士。④東京。 ⇒人名⑦	中井哲	なかいてつ 1882~1933 大正・昭和の新国劇俳優。④愛知県豊橋。 ⇒*人名④；コン(1886~1933)	
中井清次	なかいせいじ ~1981 山陽特殊製鋼常務。	→*人情②	永井道明	ながいどうめい 1868~1950 体育家、学校体育功労者。④茨城県水戸。 ⇒*人名⑦；体育；コン
中井宗太郎	なかいそうたろう 1879~1966 美術史学者、美術評論家。④京都市。	→*人名④	永井草	ながいとおる 1878~1973 社会政策・社会学者、経済学博士。④東京。 ⇒*人名⑦
永井素岳	ながいそがく 1849~1915 松花堂流の書家。	→*人名④	永井智雄	ながいともお 1914~ 俳優、俳優座。本名飯沼修。④東京市小石川区。 ⇒***男優[像]；現執③
永井泰	ながいたい ~1980 日本産婦人科学会名誉会員、宮城テレビ放送取締役。	→*人情下	長井長義	ながいながよし 1845~1929 明治一昭和の薬学者、理学博士、薬学博士、帝国学士院会員。④阿波徳島。 ⇒*人名④；コン；世百；大百[像]
中井太一郎	なかいたいちろう 1830~1913 明治時代鳥取県の農事改良家。	→*人名④	中井信彦	なかいのぶひこ 1916~ 日本近世史。 ⇒***現執③
永井多恵子	ながいたえこ NHK 解説委員。	→*人情下		

永井典彦	ながいのりひこ 1915～ 大阪商船三井船舶会長。④京都。 ⇒人情②	*中井弘 なかいひろし ⇒中井桜洲(なかいおうしゅう) ⇒コン
永井初子	ながいはつこ 、トラック運転手。 ⇒人情下	中井弘 なかいひろし 1838～1894 明治維新の志士、のち官吏。 ④鹿児島平の馬場。 ⇒人名④；維新；詩歌(1838～1904)
長井洞	ながいはるか ～1981 社団法人真向法体操普及会理事長。 ⇒人情④	永井博 ながいひろし イラストレーター。 ⇒人情下
永井潜	ながいひそむ 日商岩井開発本部資源室勤務。 ⇒人情②	永井博 ながいひろし 1921～ 哲学、科学哲学。 ⇒現執③
永井潛	ながいひそむ 1876～1957 生理学者、医学博士。④広島県賀茂郡。 ⇒人名⑦；哲学	永井賛水 ながいひんすい 1880～1959 俳人。本名四三郎。④愛知県碧海郡大浜町。 ⇒近文②
永井秀明	ながいひであき 1921～ 俳優。本名永井達郎。④東京市大森区。 ⇒男優[像]	永井ふさ子 ながいふさこ 1909～ 歌人。④愛媛。 ⇒人情下
中井英夫	なかいひでお 1922～ 小説家、詩人。④東京田端。 ⇒人情③；現人；近文②；作家；現執③	中居文治 なかいぶんじ 1936～ 会計学。 ⇒現執③
永井秀和	ながいひでかず 1951～ 俳優、歌手。本名永井仁。④東京都大田区池上。 ⇒男優[像]	永井萌二 ながいもうじ 1920～ 児童文学学者。④東京。 ⇒近文②
永井一孝	ながいひでのり 1868～1958 国文学者。本姓は池谷、号は空外。④長野県西筑摩郡福島町。 ⇒近文②；人名⑦	中井芳楠 なかいほうなん 1853～1903 明治時代の実業家、銀行家。 ④紀州和歌山。 ⇒人名④；コン
長井齋	ながいひとし 1893～ 合唱指揮者。④兵庫。 ⇒音楽	永井真 ながいまこと 1948～ ジャズマン。④愛媛県八幡浜市。 ⇒ジャ
永井瓢齋	ながいひょうさい 1881～1945 新聞人、俳人、本名栄蔵。④島根県安来。 ⇒人名⑦	長井真琴 ながいまこと 1881～1970 仏教学者、文学博士。④福井県。 ⇒人名⑦；哲学
中井広恵	なかいひろえ 女流棋士、小学6年。④北海道。 ⇒人情④	中井正晃 なかいまさあき 1902～1968 小説家。本名狷介。④兵庫県。 ⇒近文②
永井宏男	ながいひろお 男性合唱団・東海メールクワイアー会長。 ⇒人情④	中居正雄 なかいまさお 植物学者。④横須賀。 ⇒人情下

永井昌夫 ながいまさお 精神科医。	中井光朝 なかいみつとも 食糧備蓄を実践。
中井正一 なかいまさかず 1900～1952 美学者、哲学者。本名浩。④ 広島県加茂郡竹原町。 ⇒人情③；現人；近文②；人名⑦；社運；哲学 ；人書(1899～1952)；文学；コン	⇒入情⑤ ⇒人情下
長井政太郎 ながいまさたろう 1905～ 人文地理(中世集落の研究)。	中井勇太郎 なかいゆうたろう 広島藩士。④広島。
中井正義 なかいまさよし 1926～ 歌人、評論家。④三重県津市。	永井陽之助 ながいようのすけ 1924～ 政治学者、東工大教授。④東京。 ⇒入情下；人情③[像]；現人；マス；現執③
永井勝 ながいまさる トラック運転手。	中井美雄 なかいよしお 1932～ 民法。
仲井間宗一 なかいまそうちち 1891～1965 弁護士、政治家。④沖縄県。 ⇒人情②	永井義雄 ながいよしお 1931～ イギリス社会思想史。
永井松三 ながいまつぞう 1877～1957 外交官。④愛知県。	中井芳滝 なかいよしき 1841～1899 浮世絵師。④大阪。
永井万助 ながいまんすけ 1879～1955 新聞人、外交評論家。号朴公。④島根県。	永井義憲 ながいよしのり 1914～ 日本仏教文学。
中井美枝 なかいみき 1954～ 女優。④京都市上京区。 ⇒女優	永井義熙 ながいよしひろ ～1980 元トーメン常務。
永井道雄 ながいみちお 1923～ 教育社会学者、上智大教授、元文相。④東京。 ⇒人情③；現人；マス；現執③	中井米造 なかいよねぞう 中井鉄工業社長。
永井路子 ながいみちこ 1925～ 小説家。④東京。 ⇒入情下；人情③；近文②；作家；ズバ[像]	中井利三郎 なかいりさぶろう 1898～1962 化学者、理学博士。④大阪。 ⇒人名⑦
仲井光夫 なかいみつお 1930～ 松下電器産業常務。	永井龍靈 ながいりゅううん 歌手。④福岡。
中井光次 なかいみつじ 1892～1968 内務官僚、政治家。④静岡県三島市。 ⇒人情②	永井柳太郎 ながいりゅうたろう 1881～1944 政治家、評論家、戯曲家。④石川県。 ⇒入情①；近文②；人名⑦；コン；世人；世百；大百
	永井柳太郎 ながいりゅうたろう 1903～ 俳優。本名高橋由松。④滋賀県。 ⇒男優[像]

永井良治 ながいりょうじ 愛知県がんセンター病院長。	⇒人情下
永井麟太郎 ながいりんたろう 1907～ 児童劇作家。本名善太郎。④福井県金津町。	⇒人情③ ⇒近文②
中井勲作 なかいれいさく 1879～1968 官僚、実業家。④熊本県天草。	⇒人名⑦
中内綾 なかうちあや 中内功ダイエー社長の長女。	⇒人情下
中内功 なかうちいさお 1922～ 経営者、ダイエー社長。④神戸市。	⇒人情下[像]；人情②[像]；現人
中内蝶二 なかうちちょうじ 1875～1937 劇作家、劇評家、小説家、新聞記者。本名義一。④高知県。	⇒人名④；近文②；人書；文学；コン
中内力 なかうちつとむ 1931～ 神戸ポートピアホテル社長。	⇒人情②
中内恒夫 なかうちつねお 1931～ 経済学・経済政策。	⇒現執⑧
中内敏夫 なかうちとしお 1930～ 教育学。	⇒現執③
中内満龜子 なかうちまきこ ダイエー社長・中内功氏夫人。④岡山。	⇒人情下
中内正利 なかうちまさとし 1903～ 英語。	⇒人書
中内通明 なかうちみちあき 1921～ 国立国会図書館。	⇒現執③
長浦善昭 ながうらよしあき 街の発明家。	⇒人情③
仲栄吉 なかえいきち ～1980 熊野屋社長。	⇒人情下
仲英之助 なかえいのすけ 1897～ 俳優。④広島県尾道市。	⇒男優
中江丑吉 なかえうしきち 1889～1942 中国学者、中国思想研究者。④大阪。	⇒近文②；人名⑦；コン
永江一夫 ながえかずお 1902～1980 社会運動家・政治家、元農林大臣。④岐阜県恵那郡陶村(現瑞浪市)。	⇒人情下；社運；コン
永江港史 ながえこうし 1926～ 陶芸家。	⇒陶芸[像]
中江滋樹 なかえしげき 投資顧問会社“中江グループ”会長。	⇒人情②
永江純一 ながえじゅんいち 1853～1917 政治家、実業家。④筑後三池郡江浦村。	⇒人名④；コン(1854～1917)
永江純一郎 ながえじゅんいちろう ～1981 共同通信会館取締役。④福岡。	⇒人情②；人情③
長江惣吉 ながえそうきち 陶芸家。	⇒人情④
*中江兆民 なかえちょうみん ⇒中江篤介(なかえとくすけ)	⇒人名④
中江兆民 なかえちょうみん 1847～1901 自由民権思想家。本名篤介、別号秋水、南海仙魚など。④土佐(高知県)。	⇒人情下；コン；人書；世人；伝記[像]；文学；詩歌；近文②[像]；哲学；世百[像]；大百[像]
*中江篤介 なかえとくすけ ⇒中江兆民(なかえちょうみん)	
中江篤介 なかえとくすけ 1847～1901 明治時代の思想家、評論家。号は初め青陵、秋水、南海仙魚、木強生、火の番翁、のちには専ら兆民。④高知城下新町。	

	⇒****[像]	長岡外史 ながおかがいし 1858～1933 陸軍中将。④長門都濃郡末武北村。
中江俊夫 なかえとしお 1933～ 詩人。④福岡県久留米市。 ⇒入情③；近文②；作家	⇒入情④；コン	
中江利郎 なかえとしろう ～1981 元日本乳製品技術協会理事長。④京都。 ⇒入情②	⇒入情④	長岡一也 ながおかかずや ラジオたんぱアナウンサー。
長江裕明 ながえひろあき 英語教室経営。 ⇒入情下；入情⑤	⇒入情下	中岡京平 なかおかきょうへい シナリオライター。
長江道太郎 ながえみちたろう 1905～ 詩人、映画評論家。④福井市。 ⇒近文②	⇒陶芸[像]	長岡空権 ながおかくうけん 1929～ 陶芸家。本名は住右衛門。
中江要介 なかえようすけ 1922～ 駐ユーゴスラビア大使。④大阪。 ⇒入情①	⇒入名⑦	長岡慶信 ながおかげいしん 1888～1974 真言宗僧侶、同宗豊山派管長。④群馬県勢多郡。
中江良夫 なかえよしお 1910～ 劇作家。本名中江吉雄。④北海道室蘭。 ⇒近文②	⇒維新	長岡謙吉 ながおかげんきち 1834～1872 医者、海援隊士。④土佐国高知城下浦戸町。
中尾彬 なかおあきら 1942～ 俳優。④千葉県木更津市。 ⇒男優[像]	⇒陶芸[像]	永岡定夫 ながおかさだお 1956～ 陶芸家。
中尾五百樹 なかおいおき 1842～1899 明治初期の国学者。④肥後菊池郡。 ⇒入名④	⇒現執③	永岡定夫 ながおかさだお 1928～ アメリカ文学。
中尾勇 なかおいさむ ～1980 下関ふく加工出荷協同組合理事長、下関ふく連盟顧問。 ⇒入情下	⇒現執③	中岡三益 なかおかさんえき 1927～ アラブ・イスラエル問題。
長尾宇迦 ながおうか 1926～ 小説家。本名長尾豊。④山口県。 ⇒近文②	⇒維新	長岡治三郎 ながおかじさぶろう 1839～1891 大村藩士。④肥前国大村百人首小路。
長尾雨山 ながおうざん 1864～1942 漢学者、書家。本名甲、通称 慎太郎、字は子生、別号石隱、天閑道人、 睡道人など。④高松。 ⇒近文②；入名⑦；世百	⇒维新	長岡秀治 ながおかしゅうじ 西巣鴨のホステス殺し：元菓子職人。 ⇒入情⑤
長岡栄太郎 ながおかえいたろう ～1980 三重県議、自民党三重県連党規委員長。 ⇒入情下	⇒入情④	長岡秀星 ながおかしゅうせい イラストレーター。④長崎。
	⇒入名⑦；コン	長岡春一 ながおかしゅんいち 1877～1949 外交官、法学博士。④山口県。